

令和5年度

上富良野町の

知っておきたい ことしのしごと



町民のみなさんから
お預かりしているお金の使い道など
わかりやすくご説明します。

はじめに

町民の皆様には、日ごろより町政に対しご理解とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

また、住みよいまちづくりに向けた諸活動に対しまして、深く敬意を表します。

本年度につきましては、5年目を迎えた第6次上富良野町総合計画に掲げた将来像「暮らし輝き 交流あふれる 四季彩のまちかみふらの」の実現に向けて、6つの分野目標に沿った施策項目をしっかりと前へ進めていくとともに、私が理念としている「活力あるまちづくり 魅力あるまちづくり 持続可能なまちづくり」を念頭に、これからの財政状況を見据えた中で、それぞれの事業実施において緊急性や優先性などを十分考慮しながら予算編成を行いました。

かけがえのない私達の郷土の発展はすべての町民の共有の願いであり、次の世代へしっかりと繋いでいけるよう、堅実性と将来性の両立を図り、しっかりと足元を見据えたまちづくりを実践していくとともに、何よりもすべての町民が一体となった「協働活動」を通じて、ともに支え合い、ともに歩む1年となるよう最大限の努力を続けてまいります。

この「知っておきたいことしのしごと」は、予算書の概要版として様々な事業を皆様に関わりやすく説明することで、皆様との相互理解をより一層深め、より良いまちづくりを進めるために作成しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

最後に、本年度も町政へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和5年4月

上富良野町長 齊 藤 繁

Q そもそも、予算って何ですか？

A 予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間(4月から翌年3月まで)にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うかを計画し、その費用を見積もります。

Q 予算はどうやって決まるのですか？

A 町長がつくった予算案が町議会の審議と議決によって予算として成立します。

町の担当部署が、町民の皆様からの意見や要望を聴き、1年間の行政サービスを検討します。町長は、各担当部署の案を自分の考えに沿って予算案としてまとめ、町議会へ提出します。

町民を代表する町議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで、町議会の議決により予算を決めます。

Q 予定外のお金が必要になったときは？

A 予定外の支出に必要な予算を補正予算として見積り、町議会へ提出します。

自然災害などの影響で、当初の見積もりでは想定していなかった経費が必要となった場合には、それに対応するための予算案をつくり、町議会へ提出します。

ポイント



- 収入のことを「歳入」、支出のことを「歳出」といいます。
- 最初に決める1年間の予算を「当初予算」、年度の途中で予定外の支出に対応した予算を「補正予算」といいます。

Q 令和5年度の上富良野町の予算は？

A 一般会計、特別会計、公営企業会計のすべての会計を合わせると、133億1,869万2千円になります。

一般会計

76億8,200万円
(前年度 77億2,300万円)

福祉、教育、道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計

32億8,685万円
(前年度 35億2,100万8千円)

特定の目的のための会計で、国民健康保険や介護保険など上富良野町には6の特別会計があります。

公営企業会計

23億4,984万2千円
(前年度 15億9,974万1千円)

自治体が運営する企業の会計です。水道事業会計と病院事業会計があります。

公共下水道事業 3億6,248万6千円

簡易水道事業 1億2,807万6千円

ラベンダー・ハイツ事業 3億4,077万7千円

介護保険 10億9,225万7千円

後期高齢者医療 1億8,625万4千円

国民健康保険 11億7,700万円

一般会計

76億8,200万円

特別会計

32億8,685万円

公営企業会計

23億4,984万2千円

収益10億191万7千円

病院事業

収益1億6,024万9千円

資本10億4,548万1千円

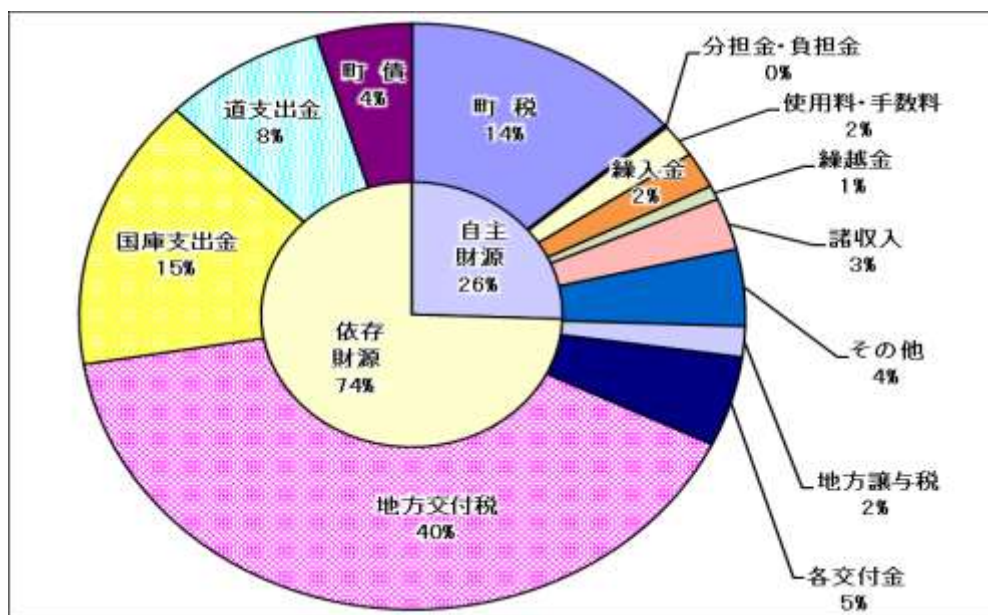
水道事業

資本1億4,219万5千円

会計名称		予算概要
一般会計		 予算額は、前年対比 0.5%の減少となりました。 これは、泉町南団地の5号棟建設、外構整備などが増加しましたが、防災行政無線整備(デジタル化)などの完了による減少が要因です。 ◆歳入の特徴 自主財源である町税は、前年度より 3,113 万 8 千円の増加を見込んでいます。これは個人・法人町民税や固定資産税の増加が主な要因です。 また、実質的な地方交付税(臨時財政対策債の発行額を含めたもの)は国の地方財政計画の内容を勘案し、前年当初予算比で 6,700 万円の増加を見込んでいます。各種事業を行うための基金繰入金は、1,725 万 1 千円の増加となっています。 ◆歳出の特徴 将来の財政規律も見据え、中・長期的な視点に立ち、各目的基金の繰入れを行い、将来負担の軽減を図りました。 「協働のまちづくり」「穏やかに安心して暮らせるまちづくり」「人が行き交うまちづくり」の3つの視点を基本に、教育支援センターの設置、十勝岳ジオパークの拠点施設として郷土館の改修、住宅改修補助、防災ハザードマップの更新、地域おこし協力隊の増員に要する経費などを計上しています。
特別会計	国民健康保険特別会計	被保険者の減少などによる医療給付費の減少と、それに伴い事業納付額が減少となっています。今後におきましても、特定健診と保健指導に重点を置いた生活習慣病予防等を実施し、医療費の抑制を図りながら、保険者として北海道とともに、健全で安定的な国保運営を進め、加入者が安心して医療を受けられる体制の維持・確保に努めてまいります。
	後期高齢者医療特別会計	被保険者の増加による保険料負担金が増加となっています。
	介護保険特別会計	高齢者数は減少するものの、高齢化率は増加しています。要介護者が増加にはなっているものの要介護度が高い方が減少し、1人あたりの介護費用額が減少しているため、保険給付費が減少となっています。
	ラベンダーハイツ事業特別会計	一般会計から一定の財政支援を受け、介護人材の確保に努めながら、効率的な運営と経営の安定化を図ります。 令和5年度は人件費の上昇、物価高騰の影響により増加となっています。
	簡易水道事業特別会計	西部地区静修浄水場ポンプ設備更新工事、検漏量水器取替工事などの事業費、地方債元金償還金が増加となっています。
	公共下水道事業特別会計	道道吹上上富良野線整備事業に伴う雨水管新設工事、汚水管新設工事、計画策定業務、下水道経営戦略見直し業務などの完了により減少となっています。
公営企業会計	水道事業会計	道道吹上上富良野線整備事業に伴う配水管移設費、日の出浄水場電気計装設備更新工事の完了により減少となっています。
	病院事業会計	町立病院改築整備に係る実施・外構設計、外構・基礎工事、地中熱設備導入工事費用の計上などにより増加となっています。

Q 今年度の上富良野町の歳入は？

A 一般会計の歳入には、町税や国・北海道からの支出金、町債などの借入金や施設の使用料などがあります。



【依存財源】 57 億 2,119 万 9 千円

地方交付税 30 億 8,800 万円

みなさんが国に納めたお金の一部です。
地方自治体の財政状況等に応じて配分されます。

地方消費税交付金 2 億 8,400 万円

みなさんが国に納めた消費税の一部です。
一定の割合に応じて地方自治体に交付されます。

地方譲与税 1 億 2,920 万円

みなさんが国に納めたお金の一部です。
一定の割合に応じて地方自治体に交付されます。

各種交付金 9,870 万円

自動車税環境性能割交付金や利子割交付金など、みなさんが国や道に納めたお金の一部です。

国・道支出金 17 億 6,459 万 9 千円

みなさんが国や道に納めたお金の一部が、特定の目的を達成するために地方自治体へ交付されます。

町債 3 億 5,670 万円

事業を実施するために、国や金融機関から借り入れるお金です。

【自主財源】 19 億 6,080 万 1 千円

町税 10 億 5,123 万 8 千円

みなさんから上富良野町に納めていただく税金です。

分担金及び負担金 1,179 万 6 千円

事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。

使用料及び手数料 1 億 4,107 万 7 千円

町の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。

繰入金 1 億 5,207 万円

各種基金(町の貯金)を取り崩してお金を使います。

その他 6 億 462 万円

寄付金、他市町村のごみ処理料負担、前年度からの繰越金などです。

ポイント

・「自主財源」とは、町が自主的に調達できる収入、「依存財源」とは、国や北海道から交付されたり割り当てられたりする財源や町債のことです。「自主財源」の割合が大きいほど財政は安定していると言えます。上富良野町は依存財源が多くを占める脆弱な財政構造です。



Q 国・北海道からのお金は何に使われるのですか？

A 道路や学校など普段みなさんが利用する多くの公共施設の整備などに使われています。また、防衛省からは、関連施設の障害防止のほか、農業施設整備などにも充てられています。

国庫支出金の計 11 億 5,706 万 4 千円	
(主な内訳)	単位:千円
障害者自立支援給付費等	244,021
教育・保育給付費負担金	214,632
町営住宅整備	113,699
道路更新防災等対策	44,870
デジタル田園都市国家構想交付金	25,285
子ども・子育て支援交付金	22,725
農業経営高度化促進	2,474
防衛省関係	351,960
内 訳	障害防止事業 162,941
	民生安定事業 47,319
	防音事業関連 36,800
	特定防衛施設周辺整備調整 交付金事業※1 104,900

道支出金の計 6 億 753 万 5 千円	
(主な内訳)	単位:千円
障害者自立支援給付費等	117,952
教育・保育給付費負担金	107,591
多面的機能支払交付金事業	86,021
中山間地域直接支払事業交付金	68,268
北海道子ども・子育て支援交付金	16,149
多子世帯の保育料軽減支援事業	5,398
地域づくり総合交付金	4,224

※1【特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定額】

- ・町道改良舗装 23,500 千円
- ・予約型乗合タクシー(基金積立) 15,000 千円
- ・保健福祉総合センターボイラー整備 13,000 千円
- ・各小中学校整備 11,000 千円
- ・消防隊員用防火服更新 10,300 千円
- ・各分館整備 9,500 千円
- ・消防庁舎改修 6,100 千円
- ・その他 16,500 千円

上富良野町の収入（歳入）を月収 30 万円の家計簿に例えてみると…



収入の項目	金額(円)	
	令和 5 年度	令和 4 年度
給与 (町税)	41,053	39,626
パート収入 (分担金・負担金、使用料・手数料、その他)	18,659	23,483
預金の取崩し (繰入金)	5,939	5,237
親からの仕送り (国・道支出金、地方交付税、交付金等)	220,419	213,280
銀行からの借入 (町債)	13,930	18,374
計	300,000	300,000

=家計簿の特徴=

4 万 1,053 円の月給に比べ、まだまだ親からの仕送りに頼った家計状況です。また、昨年度に引き続き、預金の取崩しや銀行からの借入も主な収入源となっています。

今後は、預金残高や親からの仕送りも減ることが予想されることから、給与及びパート収入が増えるように努め、計画的な銀行借入れや預金取り崩しを行うなど、収入に見合った家計のやりくりや工夫が引き続き必要となっています。

Q どんな目的の歳出があるのですか？

A 福祉、教育など、13の目的の歳出があります。

議会費 0.8% 町議会の運営に必要な経費です。 5,755 万 6 千円	総務費 15.0% 役場の全体的な仕事や防災に係る経費です。 11 億 5,557 万 8 千円	民生費 22.4% 社会福祉や障がい者、高齢者、児童福祉などに必要な経費です。 17 億 1,846 万 5 千円
衛生費 11.4% 医療や健康づくり、環境保全、ごみ処理などに必要な経費です。 8 億 7,613 万 9 千円	労働費 0.0% 労働者の職業能力開発支援に必要な経費です。 68 万 5 千円	農林業費 5.3% 農林業の振興や普及に必要な経費です。 4 億 773 万 7 千円
商工費 2.6% 商工業の振興や育成、観光振興などに必要な経費です。 2 億 268 万 2 千円	土木費 14.4% 道路や河川、橋梁の維持や公営住宅の管理・整備に必要な経費です。 11 億 540 万 6 千円	教育費 5.7% 学校教育、社会教育などに必要な経費です。 4 億 3,847 万 2 千円
公債費 11.1% 借入したお金の返済に必要な経費です。 8 億 5,184 万 5 千円	給与費 11.0% 職員の給与、手当や福利厚生などに必要な経費です。 8 億 4,743 万 5 千円	災害復旧費 -% 被災した公共施設の復旧に必要な経費です。 -円
予備費 0.3% 緊急の支出に充てるために必要な経費です。 2,000 万円	※計上のない欄についてはハイフン(-)としています。	

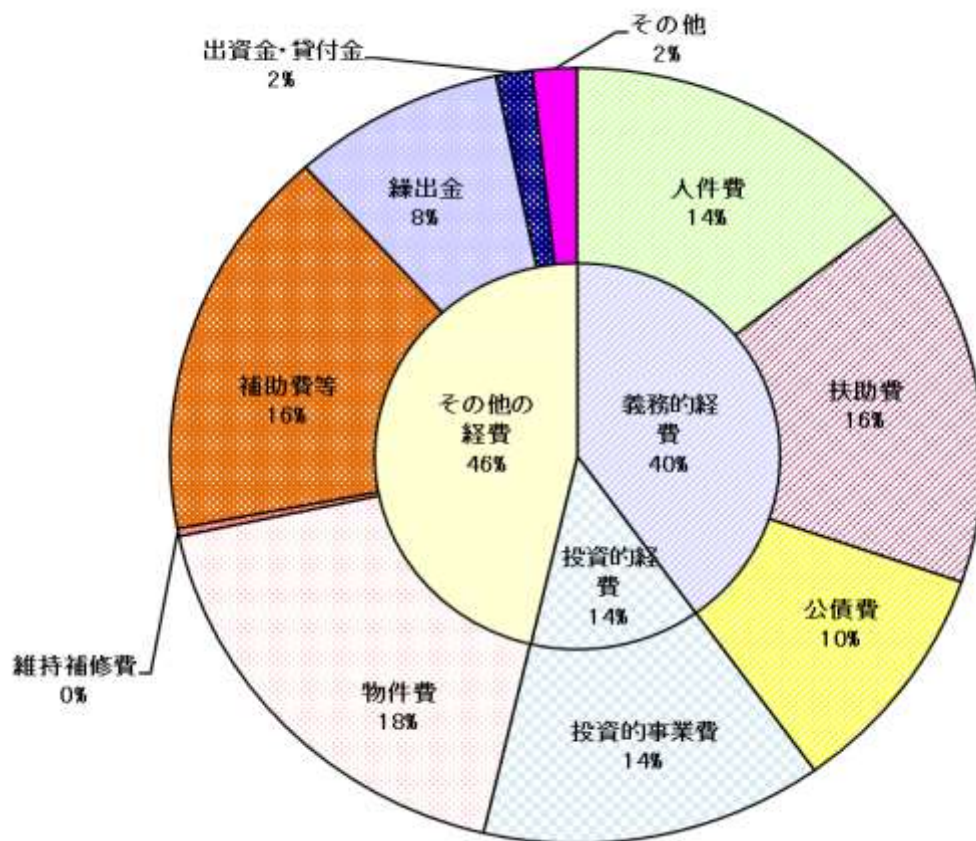
ポイント



・目的別や性質別など違う角度から見ることで、上富良野町の現在の状況や、どんな分野に力を注いでいるかなどを知ることができます。

Q 人件費はどのくらいの割合なのですか？

A 目的別の歳出を性質に分けると、人件費は14%を占めています。



【義務的経費】 30 億 7,834 万円

人件費	10 億 9,759 万 2 千円
扶助費	12 億 2,894 万 4 千円
公債費	7 億 5,180 万 4 千円

人件費、扶助費、公債費を「義務的経費」といいます。これらの費用は支出が義務付けられた、任意に削減できない経費です。

【投資的経費】 10 億 5,223 万 9 千円

普通建設事業費	10 億 5,223 万 9 千円
災害復旧事業費	－円

道路や学校など公共施設の改築や改修、災害時の施設復旧などを行うための経費です。

【その他経費】 35 億 5,142 万 1 千円

物件費	13 億 7,554 万 5 千円
維持補修費	2,440 万 2 千円
補助費等	12 億 5,865 万 5 千円
出資金・貸付金	1 億 1,078 万 8 千円
繰出金	6 億 4,701 万 7 千円
その他	1 億 3,501 万 4 千円

施設の維持管理のための維持補修費、光熱水費・消耗品費などを含む物件費などがあります。繰出金は一般会計から特別会計へ支出するお金です。

上富良野町の支出（歳出）を月収 30 万円の家計簿に例えてみると…

支出の項目	金額(円)	
	令和 5 年度	令和 4 年度
食費 (人件費)	42,864	42,391
医療費 (扶助費)	47,993	45,817
家や車の修理費 (維持補修費)	994	871
学費・各種会議費 (補助費等)	49,153	47,275
家の増改築費 (投資的経費)	40,866	52,201
光熱水費 (物件費)	53,904	45,777
子どもへの仕送り (繰出金)	25,268	25,726
家のローンの返済 (公債費)	29,360	30,266
預金等 (積立金、出資・投資)	8,818	8,900
その他	780	776
計	300,000	300,000

=家計簿の特徴=

昨年と比べると、家の増築が完了したことにより、家の増改築費が減少しています。

しかし、子どもの成長に伴い医療費、学費・各種会議費などが増加しています。

今後は物価上昇が続くことが見込まれることから光熱水費、家や車の修理費、家のローンの返済が増加する見込みです。



第6次上富良野町総合計画に掲げた「暮らし輝き 交流あふれる 四季彩のまち・かみふらの」を目指すべき将来像として、「協働のまちづくり」「穏やかに安心して暮らせるまちづくり」「人が行き交うまちづくり」の3つの視点を基本に、6つの分野と30の施策項目を推進します。

1 きれいで安全・安心な生活環境のまち

6億1,924万円

町民がずっと住みたくなる、町外の人々が移り住みたくなる、自然と共生する美しい生活環境づくり、すべての町民が安全に安心して住み続けられる、あらゆる危機に強いまちづくりを進めます。

1 環境・景観・エネルギー	765万円
2 ごみ処理等環境衛生	2億6,324万円
3 上・下水道	2億4,235万円
4 公園・緑地	5,404万円

5 消防・防災	4,418万円
6 交通安全・防犯	645万円
7 消費者対策	133万円



新見

グリーンセンター管理費	2,300 万円
燃焼室耐火材更新	

防衛事業

島津公園整備	336 万円
ネットフェンス更新等	

2 みんなが元気になる健康・福祉のまち

22億4,501万円

一人ひとりが支え合いながら、健康で、安心して、元気に、自分らしく、いきいきと暮らせるまちづくりを進めます。

1 保健・医療	4億269万円
2 子育て支援	5億8,834万円
3 高齢者支援	4億6,213万円
4 障がい者支援	5億3,993万円
5 地域福祉	1億2,804万円
6 国民健康保険・国民年金等	1億2,388万円



新見

母子保健の充実	121 万円
産後ケア事業等	

新見

各種計画見更新等	882 万円
・地域福祉計画策定	
・障がい者計画見直し	
・子ども計画調査、策定	

防衛事業

保健福祉総合センター	1,454 万円
ボイラー更新	

3

活力と交流あふれる産業のまち

6億6,818万円

特色ある農業を中心に、商工業など各産業間の連携を図りつつ、活力とにぎわい、魅力あふれるまちづくりを進めます。

- 1 農林業
- 2 商工業

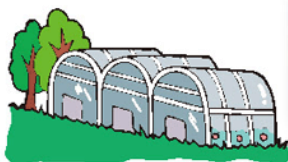
4億1,809万円
1億3,951万円

- 3 観光・交流
- 4 雇用対策

1億989万円
69万円

新見

フラヌイ地区日新幹線用水路
長寿命化・防災事業 300 万円



拡充

地域おこし協力隊
・観光推進員
・ジオパーク推進員
・地域振興推進員
・教育支援専門員
・特産農作物支援業務 3,801 万円

拡充

ラベンダーフェスタ等負担 780 万円

4

未来を拓く人を育む教育・文化のまち

4億3,689万円

未来を拓く創造性豊かで心身ともにたくましい人材の育成を進めるとともに、生涯にわたって自ら学び、活動し、生きがいと感動に満ちた暮らしを送れるまちづくりを進めます。

- 1 学校教育
- 2 社会教育
- 3 スポーツ

2億3,519万円
8,263万円
8,599万円

- 4 文化芸術
その他

889万円
2,419万円

防衛事業

上富良野小学校(講堂)
防音機能復旧(ボイラー更新) 4,844 万円

新見

教育支援センター設置 722 万円

防衛事業

分館改修 1,087 万円

新見

十勝岳ジオパーク
拠点施設改修(郷土館) 516 万円

5

発展を支える生活基盤が整ったまち

4億1,714万円

町全体の一体的、持続的な発展を支える、快適で安全・安心な生活基盤の整備を進めます。



- 1 土地利用
- 2 道路・公共交通

397万円
3億6,063万円

- 3 情報化
- 4 住環境整備

239万円
5,015万円

拡充

住宅改修費助成

980 万円

拡充

泉町南団地5号棟建設
及び外構整備

25,020 万円

6

ともに生き、ともにつくるまち

10億6,813万円

すべての人が尊重され、ともに支え合い、ともに生き、ともに活躍するまちづくりを進めます。



- 1 人権尊重・男女共同参画
- 2 コミュニティ
- 3 地域間交流

一万円
867万円
17万円

- 4 協働、自衛隊との共生
- 5 行財政運営

2億4,686万円
8億1,243万円

他

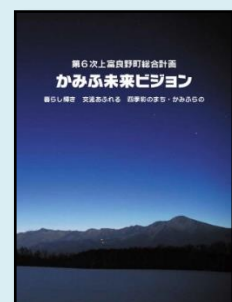
その他

19億7,721万円

6つの分野に該当しない行政経費等（給与費、起債償還など）

総合計画に基づき、各分野において取り組む主要な施策や数値目標を設定し、特に計画期間の前期5か年については、次の項目を重点的に進めます。

- 重点プロジェクト 1 健康・福祉のまちづくりプロジェクト
- 重点プロジェクト 2 かみふらの産業活性化プロジェクト
- 重点プロジェクト 3 未来を拓く人材育成プロジェクト
- 重点プロジェクト 4 地域防災力向上プロジェクト





令和 5 年度 当初予算説明書

上富良野町の知っておきたいことしのしごと

発行年月	令和 5 年4月
編集・発行	上富良野町
住所・連絡先	北海道空知郡上富良野町大町2丁目2番11号
	電話:0167-45-6980 FAX:0167-45-5362
	E-Mail zaisei@town.kamifurano.lg.jp
	ホームページ https://www.town.kamifurano.hokkaido.jp